



「どうして勉強するの？」

日向市立日知屋東小学校 校長 花宮 伸利

子どもたちから「どうして勉強しなくてはいけないのですか」と訊かれます。私は、「一つは能力開発で、持って生まれた力を最大限發揮するのが人間の生き方です。それからもう一つは、その力を使って人を幸せにすること。自分を活かして人のために尽くすことが大事で、お母さんの手伝いをしたり、困っている友達を助けてあげたりする。そういうことのできる人間になることが大事なので、そのためには勉強するのです。」と答えています。

それを具体的に分かりやすく、本気で語ってくれるのが「よのなか先生」です。仕事にかける熱い思いや生き様などを子どもたちが聞いて、人間としてどう生きていくかを真剣に考えることは、将来に向けての見通しにつながるのではないかと思います。子どもたちには自分の能力を生かした職業について、そこに他人のためにという価値観を見出し、自分らしい生き方を見つけていってほしいと願っています。



「夢の実現に向けて 自ら生きる道へ」

日向市立坪谷小学校 校長 矢野根 育代



「あなたの夢は、何ですか？」「なりたい自分になるために、今、頑張っていることは何ですか？」と、子どもたちに問えば自信をもって自分の夢が語れ、その実現に向かって努力していることを堂々と語れる子どもを育てたい、そんな思いを職員と共有しながら日々子ども達の教育を行っています。学校や家庭及び社会生活において営まれているすべてのことは、子どもたちにとって、無駄な経験ではなく、生きていく知恵になるはずです。子どもたちは、キャリア教育を通して多くの大人と触れ合う中で、多様な生き方や価値観を、そして今の学びが社会とつながっていることを学習します。一人一人の子どもが自ら生きる道を見出し、充実した毎日が送れるようこれからもキャリア教育に邁進していきたいと思います。

「新米のコーディネーターです」

日向市キャリア教育支援センター コーディネーター 福島 重義

皆様はじめまして、6月より当センターのコーディネーターを仰せつかりました。先輩の皆様方に教えを講じてもらいながら3か月が経過しましたがまだ見習い中です。この間に学校、事業所の訪問、会合への参加をさせていただいてお世話になっております。

私は長年化学プラントでの生産に携わってきました。顧客に商品を届ける迄の過程は試行錯誤の連続でした。安全安定生産は前提条件であり、懸命に努力して当たり前の成果を得ることができる日々の中で「教育」は重要な位置付けでした。日向市キャリア教育に携わることになり、これまでの成果を継続しながら新たな取り組みも求められる事になりました。皆様との連携を深めながら日々の仕事に邁進してまいります。宜しくお願ひいたします。



「教育雑感」

株式会社アキタ製作所 代表取締役 秋田 浩二



私の会社は機械製作を主な業務としており、その中で溶接技術は大事な要素の一つである。四年ほど前から、地元の日向工業高校が「高校生九州溶接技術競技会」に参加することになり、当社でその指導を受け持つことになった。殆ど経験のない生徒達四～五名を指導するので、理論と実技を一から教えるのだが、やはり若い人達の吸収力には驚かされる。彼らには「競技会」という明確な目標があるので、まるで乾いた砂が水を吸うがごとく一日一日、目を見張るような上達である。彼ら自身も上達を感じ取ることができるので、毎日練習に来るのが楽しくて仕方がないといったふうである。指導する側もまずは、理論・実技・安全の基本をしっかりと教え、その後一人一人の個性を伸ばしてあげることに重きを置いてきた。その結果、生徒達が学び取った成果を競技会においてしっかりと発揮でき、一年目から個人・団体両部門で優秀な成績を収め、三年目には個人の部で優勝者を輩出することができた。

教育の基本は、その人に大なり小なりの目標を持たせることと、個性をいかに伸ばすことのできる環境づくりをしてやれるかではないかと思っています。



塙見小学校 教職員13名
キャリア教育研修会

7月24日(火) 14:50~16:30

キャリア教育をより一層推進するためにキャリア教育を通してどんな利点があるのか児童がどのように成長するのか、変容したのか「よのなか先生」に具体例を基に話ををしていただき、その後、今後の方針を協議した。



南日本ハム(株) 難波さんと長町さん



話に聴き入る先生方



2年生24人 5月16日(水)

いちご園訪問 育て方などを教えてもらいいちご狩りを体験。

5月18日(金)いちごを使ったジャムづくりを体験し、給食時間に試食した。

「日向市総合的な学習の時間研究会」
研修会を開催

8月8日(水) 9:30~11:30 日知屋公民館



これまでの「よのなか先生」を活用した取り組み状況、活用事例をセンターから紹介してもらい、財光寺小稻田、福島先生による九州大会発表用原稿のプレゼンがあり、その後、効果的な活用について意見を交換し合った。



財光寺小稻田先生と福島先生

新赴任教職員歓迎研修会開催

6月29日(金)

17:00~20:30

今回で4回目となる新赴任教職員歓迎研修会が開催され、41名が参加。日向市の魅力やキャリア教育の取組状況を学んだ。



三輪会頭あいさつ



講話 水永センター長
「日向の子供たちの未来づくり」



講話 十屋幸平市長
「不易流行」のまちづくりへの挑戦

～5年間を振り返って2018キャリアフォーラム～

来る11月19日(月)開催!語ろかい「ひゅうが学びの学校」

- フェーズ1(14:30~16:30)①4社によるプレゼンテーション ②ワークショップ
 - フェーズ2(16:45~17:45)フェーズ1を受けて企業代表4名と学校代表1名登壇
 - 第16回「よのなか先生」研修会(18:00~19:00)●交流会(19:10~21:10)
- ※ 場所はいずれも「ベルフォート日向」 詳細は別途案内します。ご参加を!